

☆●☆○☆●☆○☆●☆○☆●☆○☆●☆○☆●☆○☆●☆○

グリーン・ツーリズムメールマガジン～第2号～

◆○目次○◆

1. 優良事例募集！「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」
2. 「新たな食料・農業・農村基本計画」より
3. オンライン講座「旅館経営教室」開講のお知らせ
4. 皆様からの旬な情報をお待ちしています
5. 編集後記
6. 配信登録・変更・退会手続き

☆●☆○☆●☆○☆●☆○☆●☆○☆●☆○☆●☆○☆●☆○

1. 優良事例募集！「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」

ディスカバー農山漁村（むら）の宝とは、地方が持つ魅力を発掘し、これを地域活性化につなげている優良な事例を選定する取り組みです。

強い農林水産業、美しく活力ある農山漁村の実現のため、農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより地域の活性化、所得向上に取り組んでいる優良な事例を選定し、全国に発信していきます。

募集する取り組みとしては、次の（１）から（３）のいずれかに該当するものとなります。

- （１）美しく伝統ある農山漁村を次世代へ継承する取組
- （２）幅広い分野・地域との連携により農林水産業・農山漁村を再生する取組
- （３）国内外の新たな需要に即した農林水産業を実現する取組

現在優良事例を募集しています！是非積極的な応募、関係者の皆様へのお声掛けをお願いします。詳細は以下の URL より確認ください。

<http://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/discover.html>

<http://www.maff.go.jp/j/press/nousin/kouryu/140513.html>

2. 「新たな食料・農業・農村基本計画」より

3月31日に「新たな食料・農業・農村基本計画」が閣議決定されました。

基本計画は食料・農業・農村に関する各種施策の基本となり、10年程度先までの施策の方向性等を示すものです。（おおむね5年ごとの見直し）

今回は、その中から都市農村交流に係わる部分をご案内します。

○「農観連携推進協定」に基づきグリーン・ツーリズムと広域観光周遊ルート等を組み合わせ、新たな観光需要開拓、魅力的な観光地域づくり、効果的な情報発信を行う取組を推進。

- 今後増加が見込まれる訪日外国人旅行者を農村へ呼び込むため、体験プログラム開発、受入体制の構築、プロモーション活動を推進。
- 子供の農村での宿泊・農業体験等の取組を促進するため、施設整備・受入体制づくり・人材育成等を推進。
- 高齢者の健康や生きがいの向上、障害者や生活困窮者の自立支援のための福祉農園の拡大、定着に向けた取組を推進。
- 都市と農村の交流を一過性の取組に終わらせることなく、交流人口の増加を移住・定住へと発展させていくための取組を推進。

詳しくは、こちらをご参照ください。

▽食料・農業・農村基本計画について

http://www.maff.go.jp/j/keikaku/k_aratana/index.html

▽農観連携推進協定について

http://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/noukan/noukan_renkei.html

▽広域観光周遊ルートについて

<http://www.mlit.go.jp/kankocho/shisaku/kankochi/kouikikankou.html>

3. オンライン講座「旅館経営教室」開講のお知らせ

観光庁では宿泊産業の経営改善を目的にオンライン講座「旅館経営教室」を5月26日（火）より開講します。旅館・ホテルの経営力強化や、経営改善に向けた実践的な講義内容となりますが、旅館・ホテルに対する理解・関心を深めるきっかけ、また、おもてなし向上や広くサービスに関する付加価値の向上にも資する内容となりますので、農林漁業体験民宿を営まれている皆様のほか、広く旅行関連事業に携わる皆様も是非受講してみたいはいかがでしょうか。もちろん受講は無料で、いつでもどこでもインターネット上で学習が可能です。規定の終了条件を満たすと観光庁長官名の修了証が授与されますので、是非チャレンジしてみてください。

http://www.mlit.go.jp/kankocho/news06_000230.html

4. 皆様からの旬な情報をお待ちしています

「グリーン・ツーリズムメールマガジン」にご意見や皆様からの情報をお寄せください！

皆様からいただいた情報をメールマガジンに掲載いたします。地域での取り組みや、現在募集中の研修、イベント、ツアーなど、広く知ってほしい！という情報がありましたら、是非お知らせください。

グリーン・ツーリズムのネットワークが今後更に広がるよう、皆様の積極的

な情報提供をお待ちしています！

※ 掲載の可否につきましては編集部にて判断いたします。内容により取り上げられない場合がありますのでご了承下さい。

情報、ご意見はこちらへお願いします。

メールアドレス：green_tourism@nm.maff.go.jp

5. 編集後記

6月が近づくにつれて東京では暑い日が多くなってきました。5月から世間はクールビズです。

2016年卒業の大学生は企業の採用選考活動が3ヵ月後ろ倒しとなり、8月からスタートとなるようです。夏真っ盛りの中での就職活動。すでに紳士服専門店では就活生向けのクールビズ商品を販売するところもあるとか。

ところで皆様は、Fun To Share はご存じですか？

<http://funtoshare.env.go.jp/>

これを機に Fun To Share 宣言しましょう！

oo

編集：農林水産省・農村振興局・都市農村交流課 グリーン・ツーリズム班

お問合せ先：TEL 03-3502-8111（内 5447）、03-3502-0030（直通）

FAX 03-3595-6340

ホームページ：http://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/kyose_tairyu/index.html

oo

6. 配信登録・変更・退会手続き

グリーン・ツーリズムメールマガジンの配信登録・配信先の変更・解除はこちらより手続きをお願いします。

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>

お知り合いで登録を希望される方がいらっしゃいましたら、ご紹介いただきますようご協力をお願いします。